

地唄舞インストラクター

神崎 貴映



《 講師プロフィール 》

女子美術大学卒業

三歳から、堀派神崎流家元 神崎ひで貴に地唄舞を師事

長唄・三味線を 今藤未知に師事

堀派神崎流師範・日本舞踊協会会員 一般社団法人堀派神崎流理事

《 童謡&懐メロを歌おう! 》

地唄舞は江戸時代、京・浪花の上方で生まれ育ちました。能や、狂言の舞の伝統を基として、人形浄瑠璃の技法を取り入れながら独特の座敷舞として磨かれました。地唄という音楽で舞うので地唄舞と呼ばれます。地唄は三味線音楽として、最も古く上方で生まれ、育ちました。古風な響きの地唄による舞は、[歌舞伎舞踊]と違って踊るのではなく舞うと言うように、静かな動きの中から心の内面を豊かに表現することを大切にしています。また特徴として、もともとは検校が一人で唄い三味線を弾き、畳一畳の空間で舞う実にシンプルで簡素なスタイルなのです。

土

◆ 第2&4 土曜日13:10~14:50 ※中休憩あり

このクラスの詳細は直接 講師にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先 ▶ miko.beige@gmail.com (神崎)